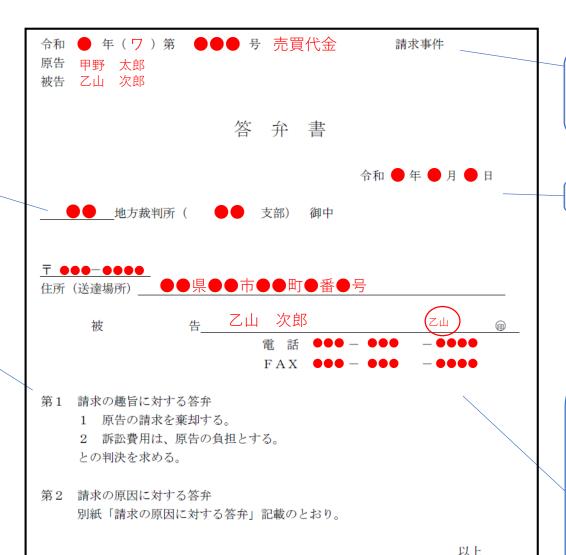
説明·記載例 (答弁書)

提出先の裁判所名を記載してください。

- ◎「原告の請求を棄却する。」とは、「原告の請求は認めない。」という意味です。
- ◎「訴訟費用」とは、申立手数料や証人に支払う 旅費・日当などのことです。 (弁護士等の費用は含まれません。)

あなたの言い分を裏付ける証拠となるような書類がある場合には、「□」をレ点でチェックして書類の名称を記載してください。



(添付書類)

'≝ 領収書

裁判所からあなたにお送りした訴状という書面 や口頭弁論期日呼出状に記載されている事件番 号、事件名、原告(申立人)と被告(相手方)の氏 名を書いてください。

答弁書の作成日を記載してください。

- ◎あなたの住所、氏名、電話やファクシミリがある場合にはその番号を書き、氏名の横にあなたの認印を押してください。
- ◎被告(相手方)が会社であるときは、会社の 所在地、会社名、代表者の氏名、電話やファク シミリがある場合にはその番号を書いた上、 代表者印を押してください。
- ◎被告が複数いる場合には、この欄をさらに書き加えてください。
- ◎裁判所からの書類を住所以外に宛てて送って欲しい場合には、「(送達場所)」の記載を削除し、別途、送達場所等の届出を行ってください。

説明·記載例 (答弁書)

訴状に記載された原告(申立人)の言い分に対して言い分がある場合には、その言い分を簡単に書いてください。

- ◎原告(申立人)との話合いによる解決(和解)を希望する場合に記載してください。)。 ◎和解の条件についてあなたが考えていることがあれば、その内容をここに書いてください。
- ◎例えば、分割払や一括払を希望する場合には、該当するものを選び、分割払の場合は1か月に支払える金額とそれが始められる日を、一括払いの場合はいつ支払うかを書いてください。
- ◎その他の条件を希望する場合は、空欄にそ の内容を具体的に書いてください。

(別紙)

請求の原因に対する答弁

- 1 訴状に請求の原因として記載されている事実について
- □ 全て間違いありません。
- ☑ 次の部分が間違っています。

「品目数量」欄に「ウイスキー2本」と書かれていますが、 「ウイスキー1本」の誤りです。

「代金支払状況」欄に「全額未払い」と書かれていますが、 私は既に代金金額を支払っています。

✓ 次の部分は知りません。

契約日が「令和●年1月5日」となっていますが、 この部分は知りません。

2 私の言い分は次のとおりです。

私が原告から買ったのはウイスキー1本1万円だけで、令和0年1月7日にきちんと支払いました。

- 3 □ 話合いによる解決(和解)を希望します。
 - □ 分割払いを希望します。(1か月金 円ずつ)

(支払開始日 令和 年 月 日)

□ 令和 年 月 日に一括で支払うことを希望します。

□ 上記のような和解を希望する理由は次のとおりです。

◎裁判所からお送りした訴状に記載されて いる請求の原因を読んであなたの言い分に 該当するものを選んでください。

◎例えば、請求の原因に書かれてあること がそのとおり間違いない場合には、「全て間 違いありません」を選んでください。

書かれてあることに間違いがあると思う 場合には、「次の部分が間違っています。」 を選び、どの部分がどう間違っているかを 簡単に書いてください。

◎また、書かれてあることにあなたの知らない部分がある場合には、「次の部分は知りません。」の部分に、知らない部分がどこかを空欄に簡単に書いてください。

上記のような和解を希望する理由(現在のあなたの経済状況など)を書いてください。 例)「現在病気がちで仕事に就くことができず、 定収入がないため。」